

計画に盛り込む指標について（案）

第五次千葉県障害者計画(第4期障害福祉計画を含む)に盛り込む指標については、以下の計画等に掲げられている項目をもとに検討し、盛り込むものを定めることとする。

1. 盛り込まなければならない項目

(1) 千葉県総合計画で掲げられている項目(上位計画の項目のため、指標とすべき。) 障害福祉に関する項目は21項目。その内、下記(2)、(3)のどちらにも属さない独自の項目は4項目。

(2) 第4期障害福祉計画の基本指針で示されている項目

◆「成果目標」(指標とすることが義務付けられている。)

- ① 施設入所者の地域生活への移行に関する項目
- ② 入院中の精神障害者の地域生活への移行に関する項目
- ③ 障害者の地域生活支援拠点の整備に関する項目
- ④ 福祉施設から一般就労への移行促進に関する項目

◆「活動指標」(②以外、指標とすることが義務付けられている。)

- ① 障害福祉サービスの提供見込量
- ② 障害児支援の提供見込量
- ③ 就労に関する各種項目について定める見込量

◆地域生活支援事業に係る項目

- ① 必須事業の見込量(見込量を定める事業を選定する。)
- ② 任意事業の見込量(必須事業と同様の取扱いとすることが望ましい。)

2. 盛り込むことを検討する際に参考となる項目

(3) 第3次障害者基本計画に掲げられている項目(県の障害者計画策定にあたり、基本となる計画の項目であるため、指標とすることが望ましい。)

以下の6分野、合計45項目。

- ① 生活支援
- ② 保健・医療
- ③ 教育、文化芸術活動、スポーツ等
- ④ 雇用・就業等
- ⑤ 生活環境
- ⑥ 情報アクセシビリティ

- (4) 第四次千葉県障害者計画で掲げられている項目（指標とするか検討する。）
69項目。その内、上記（1）、（2）、（3）のいずれにも属さない項独自の
目は26項目。